

こんなお宅ありませんか？

見逃さないで
声なき声を



今ならまだ救えるかもしれないで

あきらめないで



床上・床下浸水、土砂で埋もれたお宅を見かけませんか？



土砂が流れ込んだお宅



床上浸水したお宅



床下浸水したお宅
一見なんともない？

放っておくと・・・

たとえ床下浸水だとしても、見えない部分に水が入り込み、知らない間にカビが生えることがあります。断熱材の除去や乾燥など、早いうちに正しい方法で対応しておくことで、今後の生活再建や健康被害に大きな差が出ます。

専門団体の対応の一例

浸水確認、床下・床上の泥だし、家財の移動、乾燥機材等の貸出、床や壁はがし、断熱材の除去、思い出の品の救出など



畳出しの様子

「どのくらいのレベルなら見てもらった方がいいの？」

「水が溜まってるかわからないのよ」

「たぶん大丈夫だと思うけど・・・」

少しでも不安があれば、まずお声掛けください！

専門知識・経験のある団体が伺い、確認させていただきます。みなさんの力をお借りし、困ってる方を見つけ出したいのです。

※被災件数が多いため、民生委員さんが関わっている住人さん宅（居住している家）を優先的に対応致します。小屋、倉庫、納屋など人が住んでいない場所は、居住家屋対応後の対応になるため、時間がかかります。

作成：災害救援レスキューアシスト

完全無料

まずは相談して下さい！

見かけたらご連絡ください！ 専門知識のある団体が伺います。

佐賀災害支援プラットフォーム（SPF）

☎ 0952-26-3988

住所 佐賀県佐賀市水ヶ江3-10-23-2F 日本レスキュー協会佐賀県支部内

HP https://peraichi.com/landing_pages/view/spf20180901/